

# クリーンセンター建設に向けて

～クリーンセンターは、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です。～

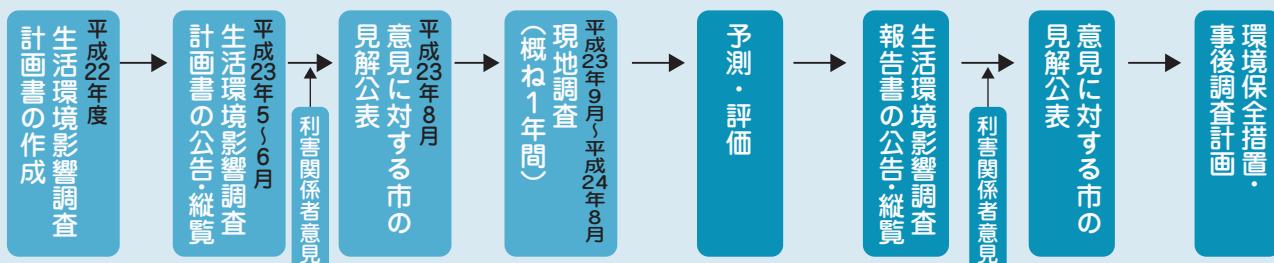
クリーンセンター建設整備について、クリーンセンターの周辺地域に及ぼす影響を予測・評価するため、廃棄物処理法の規定に基づき、生活環境影響調査の現地調査を昨年9月から1年間をかけておこないました。

今回と次回にかけて、現地調査結果および予測・評価の概念についてお知らせします。

今回は、生活環境影響調査の流れと現地調査結果について、お知らせします。

## ■生活環境影響調査の流れ

生活環境影響調査の流れは、昨年9月にもお知らせしたとおり、次の手順に基づき進めています。



## ■生活環境影響調査の結果の概要

生活環境影響調査の現地調査結果については、現在取りまとめ中ですが、概要は次のとおりです。

### 大気質

#### ・二酸化硫黄、窒素酸化物、浮遊粒子状物質および微小粒子状物質

四季毎各14日間、建設候補地の近隣住宅地2地点(木津小学校鹿背山分校、法花寺野区集会所)において調査しました。

浮遊粒子状物質について、木津小学校鹿背山分校で秋季に環境基準を上回った時間が1時間ありました。

また、微小粒子状物質について、1日平均値の環境基準を超えた日数が、木津小学校鹿背山分校で秋季・春季・夏季でそれぞれ2日の計6日、法花寺野区集会所で春季・夏季でそれぞれ2日の計4日ありました。

その他の項目について、全季節とも環境基準を下回っていました。

#### ・塩化水素、ダイオキシン類および浮遊粉じん量

四季毎各7日間、建設候補地周辺の住宅地7地点で調査をおこないました。すべての項目において、環境基準を下回っていました。

### 騒音・振動

建設候補地及び周辺の住宅地において、測定をおこないました。いずれの調査地においても、環境基準値を下回っていました。

### 臭気

建設候補地の敷地境界において、夏季に臭気調査をおこないました。

悪臭防止法に基づく特定悪臭物質は、いずれの物質も規制基準値を下回っていました。

### 水質・底質

建設候補地の木津川上流と下流において、四季にわたり調査をおこないました。水質汚濁に関する環境基準項目(生活環境項目、健康項目)は、いずれの調査場所においても、環境基準値を下回っていました。

## ■生活環境影響調査結果縦覧

1年間をかけて実施した現地調査結果に基づき、現在、予測・評価の検討を進めています。現地調査結果及び予測・評価が取りまとまりましたら、1か月間、市民の皆さんに縦覧します。

縦覧期間等につきまして、詳細が決まりましたら、市ホームページなどでお知らせします。

クリーンセンター建設に向け、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 最新クリーンセンター見学会

最新技術を導入したクリーンセンター見学会をおこないます。ぜひ、ご参加ください。

とき 11月29日(木)

と 集合 木津川市役所東側駐車場 午後1時 市役所到着予定：午後5時30分

と こ ろ 大阪市環境局東淀工場(大阪府大阪市)平成22年3月竣工

対 象 市内にお住まいの方

定 員 20人(先着順)

申込 11月26日までに、住所・氏名・年齢・連絡先を電話、またはE-mailでクリーンセンター建設推進室へ。

問合せ クリーンセンター建設推進室 ☎75-1215 Fax72-3900 E-mail clean-center@city.kizugawa.lg.jp